

新年度初の給与明細を見て、自分を変えたいと思ったあなたに贈る 年収1,500万円以上のビジネスマンと一般男性 生活習慣比較調査 上位2%の高年収ビジネスマンとなるための心得 生活習慣における6つのこだわりが判明

30代・40代で年収1,500万以上のビジネスマンの約半数は、マウスウォッシュの継続使用者です！

ジョンソン・エンド・ジョンソン株式会社 コンシューマー カンパニー(本社:東京都千代田区、代表取締役 プレジデント:マリオ・スタイン)が販売している「リステリン®」は、「リステリン®で大胆に生きよう！」をキャッチコピーに、健康的な口内環境により、自信を持って大胆にチャレンジすることを応援しています。

もうすぐ新年度になってから初めてのお給料が支給されます。ビジネスマンにとって仕事のパフォーマンスを測る上で大きなバロメーターとなるお給料。国税庁「平成27年分民間給与実態調査」によると、年収1,500万円を超えるビジネスマンは全体の僅か1.8%で、30代・40代となるとその割合はさらに少なくなります。

「リステリン®」は、新年度の給与明細を見て「自分を変えたい」「もっと自信を持って大胆に生きたい」と感じたすべてのビジネスマンを応援すべく、30代・40代で年収1,500万円以上とそうではないビジネスマンを対象に、調査①「意識編」として30代・40代の男性540人の生活習慣のなかで意識しているこだわりを調査し、また調査②では「実態編」として30代・40代の男性400人を対象に具体的なこだわりの実態を調査しました。

それぞれの調査結果を紐解いて、30代・40代で年収1,500万円以上の高年収ビジネスマンに近づくためのヒントを紹介します。

【調査①意識編】高年収ビジネスマン（年収1,500万以上）の 生活習慣における6つのこだわりが判明！

高年収ビジネスマンと一般男性で大きく違う6つのこだわりポイント

①身だしなみへの気配り

靴・鞆などの持ち物にこだわりあり
(53.7% > 40.7%)

②体臭ケアの実践

シャワー・入浴は1日2回以上
(25.2% > 12.5%)

③口内ケアの実践

マイ歯科医をもつ (50.3% > 31.6%)
定期的に歯医者に通う (45.6% > 28.8%)
マウスウォッシュ継続使用 (49.7% > 42.2%)

④スキルアップ

時事ニュースをチェック (76.2% > 62.8%)
外国語を話せるようにする
(38.8% > 22.6%)

⑤運動習慣

定期的に運動 (58.5% > 49.4%)
ベスト体重キープ (54.4% > 47.3%)

⑥食へのこだわり

栄養バランスに気を遣う
(59.2% > 48.3%)
行きつけの店がある (53.1% > 34.9%)

※本リリース内画像の転載を禁じます。

調査①「意識編」 P.1からP.3まで

- 調査時期：2017年2月21日(火)～2月22日(水)
- 調査方法：インターネット調査
- 調査対象：30代・40代のビジネスマン男性540人 (年収1,500万円以上147人、年収1,500万円未満393人)

調査②「実態編」 P.4からP.5まで

- 調査時期：2017年3月17日(金)～3月20日(月)
- 調査方法：インターネット調査
- 調査対象：30代・40代のビジネスマン男性400人 (年収1,500万円以上100人、年収1,500万円未満300人)

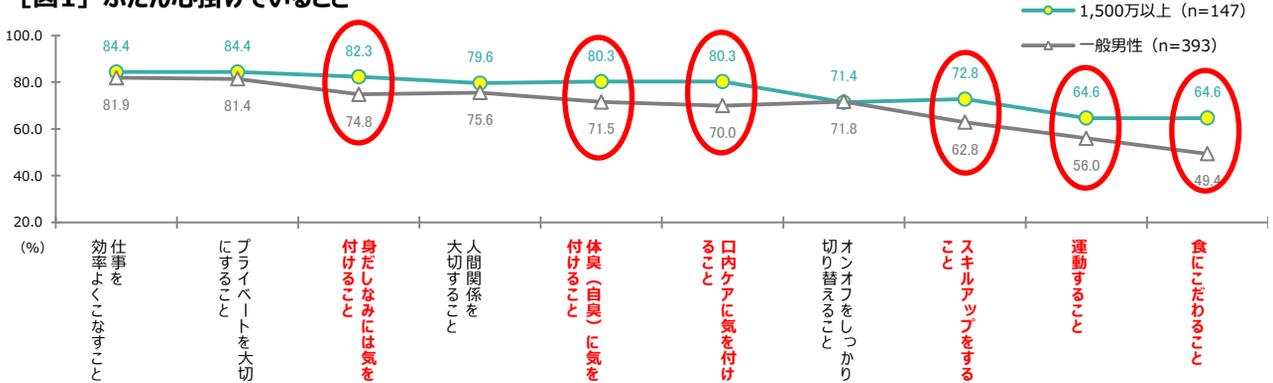
高年収ビジネスマンの生活習慣における6つのこだわり

✦高年収ビジネスマンの生活習慣における6つのこだわりが判明

- ①身だしなみ ②体臭ケア ③口内ケア ④スキルアップ ⑤運動習慣 ⑥食へのこだわり

仕事に対する姿勢や普段の習慣などで自分の考えにあてはまる項目を聞いた結果、高年収ビジネスマンと一般男性との差が大きかったのが、①身だしなみ ②体臭ケア ③口内ケア ④スキルアップ ⑤運動習慣 ⑥食へのこだわり の6つのポイントでした [図1]。

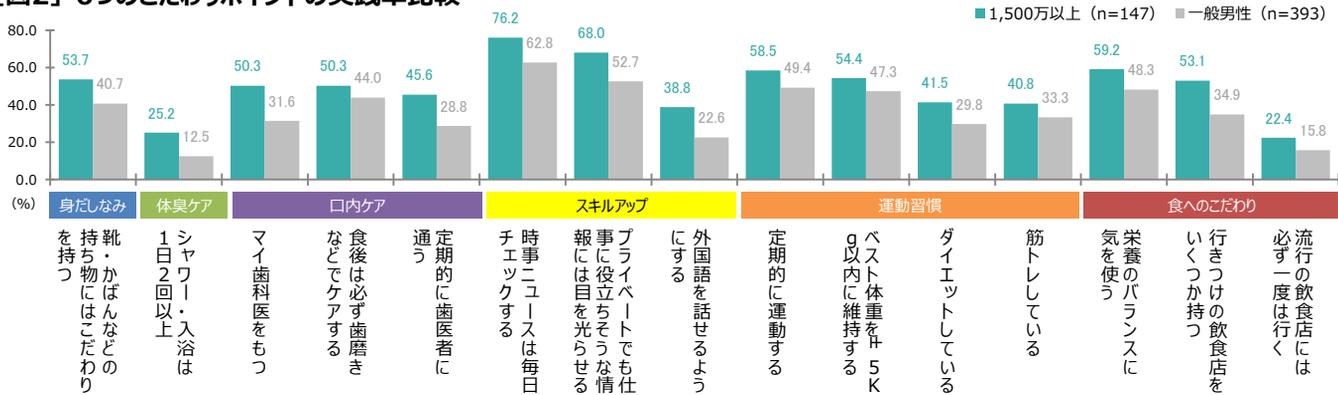
【図1】 ぶだん心掛けていること



6項目で具体的な内容を見ると、以下の点で高年収ビジネスマンと一般男性ではその傾向に違いがありました [図2]。

「リステリン®」の啓蒙する口内ケアについても、「マイ歯科医をもつ」や「定期的に歯医者に通う」で、高年収ビジネスマンと一般男性との差が大きく、高年収ビジネスマンは、口内ケアに力を入れていることがわかります。

【図2】 6つのこだわりポイントの実践率比較

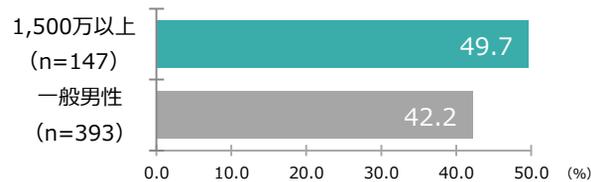


✦高年収ビジネスマンの約半数がマウスウォッシュを継続使用。

マウスウォッシュの継続使用は高年収ビジネスマンに近づく第一歩に。

なお、調査対象者のマウスウォッシュの3か月以上継続使用率を見ると、年収1,500万円以上のビジネスマンは約半数(49.7%)がマウスウォッシュを3か月以上継続使用しており、一般男性(42.2%))に比べ使用率が高いことがわかりました [図3]。マウスウォッシュの継続使用は、高年収ビジネスマンに一步近づく、手軽で確実な方法かもしれません。

【図3】 マウスウォッシュの3か月以上継続使用率

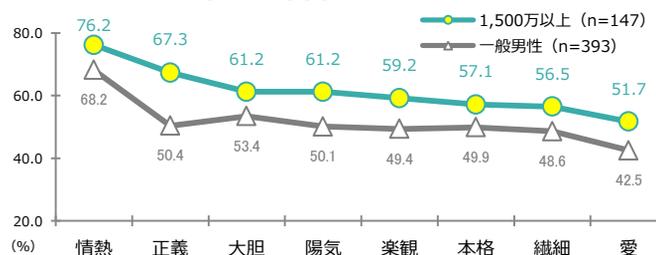


【ご参考】

成功するために必要と思う言葉を聞き、高収入ビジネスマンと一般男性との差が大きかったのが、「情熱」「正義」「大胆」などの8つの言葉です [図4]。情熱と正義と愛を胸に、大胆かつ繊細に、陽気に楽しみながら本格を目指す。そんな生き方が、高収入につながるのかもしれませんが。

※全20種類の言葉について、それぞれ成功するために必要かどうかを回答 (他選択肢「信頼」「誠実」「感謝」「自信」「勇気」「清潔」「革新」「洗練」「友情」「冒険」「趣味」「女性」)

【図4】 高年収ビジネスマンと一般男性との差が顕著な8つの言葉



【ご参考】 マウスウォッシュ継続使用者 vs 非使用者

高年収ビジネスマンと一般男性の比較から、6つのこだわりポイントが導き出されましたが、マウスウォッシュ（=MW）の継続使用の有無では、何か違いがあるのでしょうか？ 今回の調査対象である30代・40代の一般男性のうち、MWを3か月以上継続して使用している使用者（166人）と非使用者（227人）とを比較してみました。

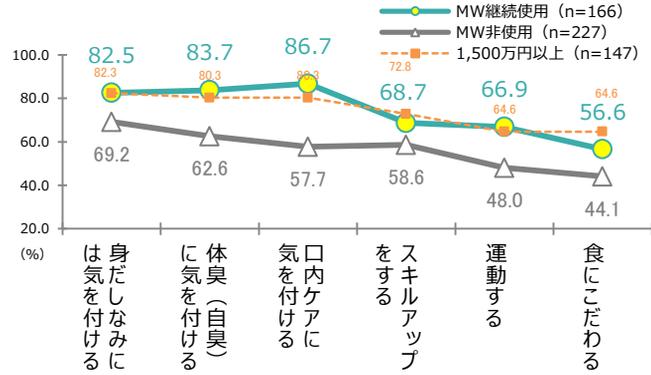
↑ MW継続使用者は非使用者に比べて、“高年収ビジネスマン予備軍”かも?!

高年収ビジネスマンがこだわる6つのポイントについて、MW継続使用者と非使用者の意識を比較してみました。

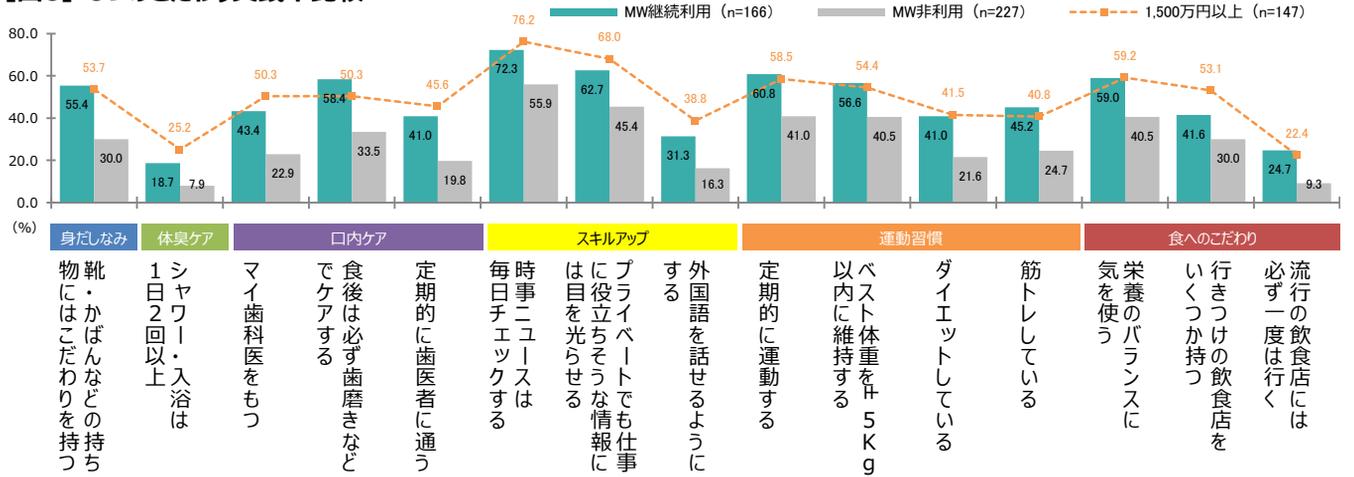
その結果 [図5] の通り、6項目ともMW継続使用者の方がポイントが高く、それだけ成功者の傾向により近くなっています。MW使用者は非使用者に比べ、高年収ビジネスマンにより近い傾向があることがわかりました。

また、6つのポイントの具体的な行動を比較すると、[図6] の通り、すべての項目でMW継続使用者の方が実践度が高く、高年収ビジネスマンと傾向が似ています。

【図5】 6つのこだわりポイント比較



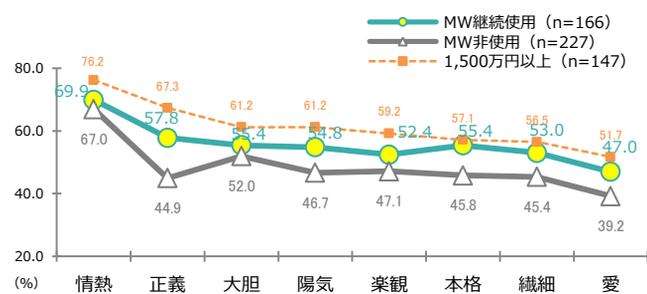
【図6】 6つのこだわり実践率比較



また、高年収ビジネスマンが選んだ8つの「成功するために必要な言葉」についてMW継続使用者と非使用者の傾向をみると、すべての言葉でMW継続使用者の方が非使用者よりも、「成功するために必要な言葉」としてふさわしいと考える割合が高くなっています [図7]。

これら [図5]、[図6]、[図7] の比較から、MW継続使用者は非使用者に比べ、高年収ビジネスマンにより近い傾向があり、MW継続使用者は“高年収ビジネスマン予備軍”のようなポジションに立っているとさえそうです。

【図7】 高年収ビジネスマンが選んだ8つの言葉比較



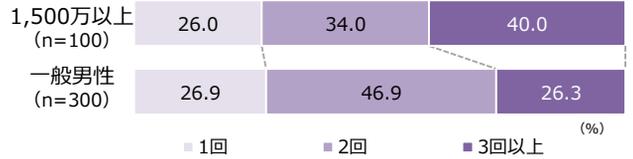
高年収ビジネスマンの実態

✦健康管理 普段の運動習慣も高く、1日3回以上歯を磨いている

【図1-1】 普段の運動習慣



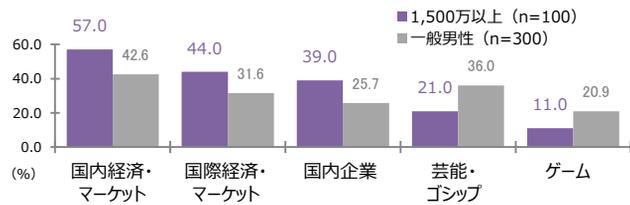
【図1-2】 1日の歯磨き回数



高年収ビジネスマンの65.0%は、普段から運動習慣があり【図1-1】、1日の歯磨き回数も「1日3回以上」が40.0%と最多です【図1-2】。高年収ビジネスマンは、健康管理にも十分気を遣っているようです。高年収を目指すなら、食後の歯磨きは、今以上にこまめに行うことをおすすめします。

✦スキルアップ 経済情報・企業動向に関心があり、英語力にも磨きかける

【図2-1】 スマホなどでチェックする情報



【図2-2】 英語力



スマホなどの情報端末でチェックする情報内容で、高年収ビジネスマンと一般男性との差が顕著なものを見ると、高年収ビジネスマンは経済や企業動向への関心が高く、「芸能・ゴシップ」や「ゲーム」は一般男性の方が関心が高くなっています【図2-1】。また、英語力にも優れています【図2-2】。

✦食へのこだわり オススメのお店は「6店舗以上」あり

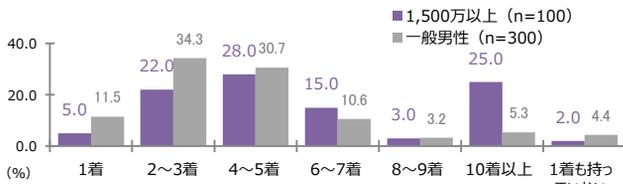
【図3】 オススメの飲食店



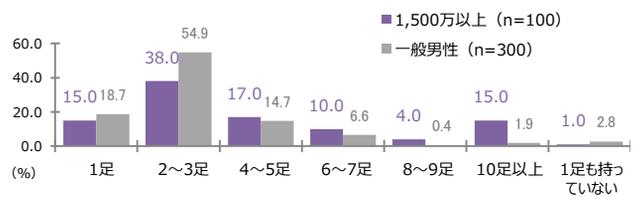
食に関して、友人知人やパートナーとの食事シーンに合わせて提案できるオススメの飲食店を聞くと、オススメの店が「6店舗以上ある」のは、一般男性が9.2%と1割以下なのに対し、高年収ビジネスマンでは2割(20.0%)にも上っています【図3】。おいしいお店をチェックすることも、高年収ビジネスマンになるには、大事な要素になっているのかもしれない。

✦身だしなみ 高年収ビジネスマンは、スーツも靴も一般男性より多く所有

【図4-1】 所有するスーツの数



【図4-2】 所有する革靴の数



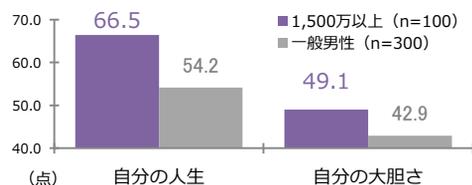
所有するスーツの数は高年収ビジネスマンの4人に1人が「10着以上」(25.0%)に対し、一般男性の3人に1人は「2~3着」(34.3%)と少なく【図4-1】、革靴の数も高年収ビジネスマンの7人に1人が「10足以上」(15.0%)所有していますが、一般男性では半数以上が「2~3足」(54.9%)です【図4-2】。高年収ビジネスマンは、スーツも革靴も、一般男性より多く所有しています。

【ご参考】

自分の人生を自己評価してもらいました【図5】。

一般男性の平均点は54.2点でしたが、高年収ビジネスマンは66.5点と12点以上も高く、自己評価も高い傾向にあります。また、自分の大胆さの自己評価では、高年収ビジネスマンが49.1点、一般男性42.9点となり、大胆さは十分ではないようです。言い換えれば、今の自分に大胆さを加えることができれば、自分の成長へとつながるのかもしれない。

【図5】 自己採点



【ご参考】 マウスウォッシュ使用者 vs 非使用者

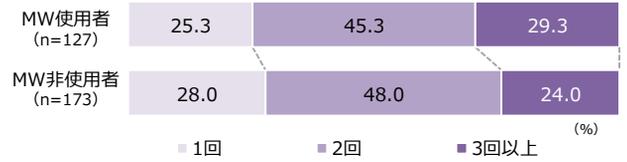
前述の項目について、マウスウォッシュ (=MW) の使用の有無では違いはあるのか？ 30代・40代の一般男性の中から、現在MWを使用中のMW使用者127人と、現在使用していない非使用者173人を比較してみました。

➤ MW使用者の健康管理 普段から運動する人が6割、1日3回以上歯を磨く人は約3割

【図6-1】 普段の運動習慣



【図6-2】 1日の歯磨き回数



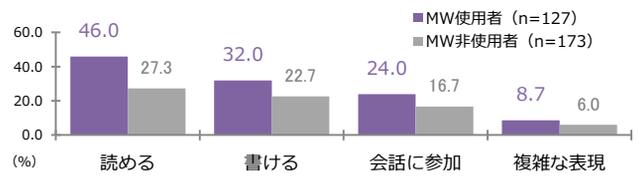
MW使用者の運動習慣は60.7%と高めです【図6-1】。1日3回以上歯を磨くのも、MW使用者(29.3%)の方が非使用者(24.0%)よりやや多くなっていますが、高年収ビジネスマン(40.0%)の域にはまだ達していません【図6-2】。

➤ MW使用者のスキルアップ 経済情報だけでなく芸能やゲームなど関心領域は広め、英語も頑張り中

【図7-1】 スマホなどでチェックする情報



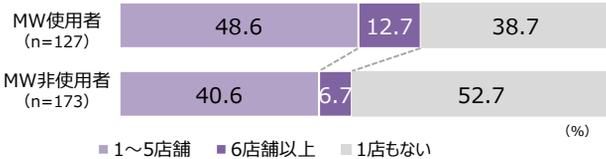
【図7-2】 英語力



MW使用者は、高年収ビジネスマンと同様「国内経済・マーケット」や「国際経済・マーケット」への関心が高いことに加え、「芸能・ゴシップ」や「ゲーム」への関心も高く、硬軟合わせた守備範囲の広さを感じられます【図7-1】。英語力に関しても、MW使用者の方がスキルが高くなっています【図7-2】。

➤ MW使用者の食へのこだわり オススメのお店は持っはいるが、開拓数はやや少なめ

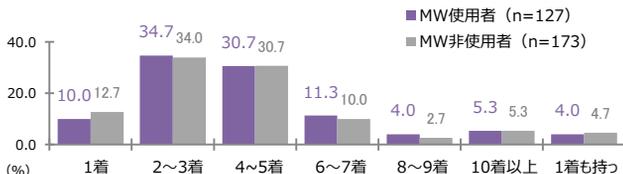
【図8】 オススメの飲食店



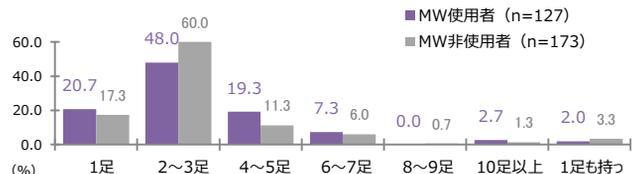
MW使用者は61.3%がオススメの店を持っていますが、そのうち「6店舗以上」持っているのは12.7%と高年収ビジネスマン (20.0%) より少なめです【図8】。

➤ MW使用者の身だしなみ スーツも革靴も高年収ビジネスマンには及ばず…

【図9-1】 所有するスーツの数



【図9-2】 所有する革靴の数



まず身だしなみに関して、高年収ビジネスマンはスーツや革靴を一般男性より明らかに多く所有していましたが、MW使用者と非使用者の間には大きな差は見られませんでした【図9-1】 【図9-2】。

【ご参考】

自分の人生の自己評価では、MW使用者は57.0点と非使用者 (52.1点) よりも高評価ですが、高年収ビジネスマン (66.5%) よりも10点近く低くなっています。自分の大胆さの評価もMW使用者は45.6点と非使用者 (41.0点) よりも高くなっていますが、高年収ビジネスマン (49.1点) よりも低めです【図10】。MW使用者は、自己評価を高めるためにも、大胆さを育むことも大切です。

【図10】 自己採点

